



小平市出身の2人にお話を伺いました

FC東京のこれまでのあゆみと未来、そして小平市との関わりについて、小平市出身の土肥幹太選手と、小平市出身で小平市観光まちづくり大使の吉本一謙スカウトにお話を伺いました。

どい かんた 土肥 幹太選手

平成16年（2004年）生まれ、小平市出身。FC東京の下部組織を経て、令和4年からFC東京に所属する。対人の強さと正確な長短のパス技術を持つ守備的なポジションを複数こなせるユーティリティプレイヤー。背番号32。



サッカーを始めたきっかけは父の言葉

元日本代表で、FC東京のゴールキーパーだった土肥洋一さんを父にもつ土肥選手。父に幼稚園の年中ごろに「サッカーやってみないか」と声を掛けられたのがきっかけでサッカーを始めました。「プロを目指し始めたのは小学生になってから。父からやった方が良さなど、アドバイスを受けながら練習していました」と土肥選手は語ります。目標の選手には、同じくFC東京に所属し、キャプテンを務める森重真人選手の名前を挙げます。

よしもと かずのり 吉本 一謙スカウト

昭和63年（1988年）生まれ、小平市出身。FC東京でも活躍した元プロサッカー選手で、現在はFC東京のフットボールディビジョン強化セクションに所属し、選手のスカウトや育成に関わる。小平市観光まちづくり大使も務める。



小平市が与えてくれたものに恩返ししたい気持ち

生まれも育ちも小平市であり、小平市観光まちづくり大使も務める吉本さん。吉本さんの小平市への愛の源を尋ねると、「なんで好きかっていわれると、好きだからってということしかないですね」と困ったように笑顔で答えてくれました。「僕はFC東京や小平市に育てていただいたので、自然と好きになっただという感覚ですね。恩返ししたいというか、それと同じような感じで好きというのが一番近いです」と小平市への思いを語りました。

土肥選手と吉本スカウトのFC東京や小平市に対する思い

Q25周年を迎えるにあたってのお気持ちを教えてください

土肥・25年はJリーグの中でも結構長く、吉本さんや先輩方が築いてきた道なので、これから自分もそういう道をつくっていけたらなと思います。
吉本・土肥選手のお父さんとか本当にレジェンドクラスの選手たちが築いてきたFC東京の基礎となるものを、僕らが紡いでいかなきゃいけないなと思っています。僕は選手を引退したので、スタッフとしてクラブを支えていきたいです。これからは土肥選手がしっかり活躍してクラブを背負っていってくれると思うので、楽しみです。

Q小平市での思い出は何か

土肥・よく地域センターで遊んだりしていました。市民まつりのよさこいなどの催しも記憶に残っています。サッカーでの思い出は、小平第二小学校のO.P.J.FCに所属し、自分の代で20数年ぶりに都大会に出場したことです。
吉本・よく地域センター、学校の校庭、市役所の横の広場などで小学校の放課後などに遊んでいました。また、学園坂のサンバや陸上自衛隊小平駐屯地のお祭りも思い出に残っています。

Q市民の方にメッセージをお願いします

土肥・チームが成り立っているのは応援してくれる方のおかげだと思っているので、いつも感謝しています。これからも引き続き応援をお願いします。
吉本・小平グランドがあるので、ぜひお越しいただきたいです。コロナ禍も終息しつつある中で、これから、もっと選手との触れ合いが出来る部分も増えてくると思うので、ぜひ足を運んでほしいと思います。また、チームが目標としているクラブのビジョンの「東京が熱狂」を、小平市から実現させられるように頑張っていきたいと思っていますので、ぜひ応援よろしくをお願いします。

小平グランドで見学中のFC東京のサポーターに聴きましたFC東京の魅力

いい選手が多いのがFC東京の魅力です。小平グランドで間近に選手たちを見ることができて嬉しかったです。



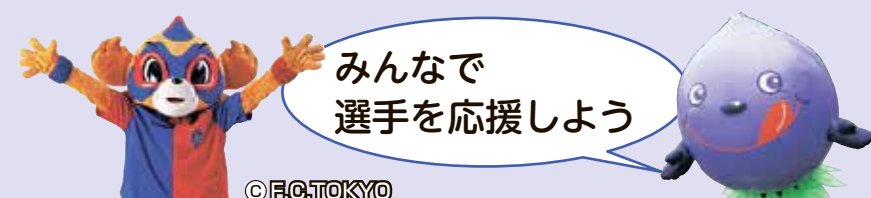
FC東京の魅力は、地元だから応援したくなることです。公開練習があるときにはよく小平グランドに来ます。また、東京ドロンパも好きで、グッズを持って味の素スタジアムにも応援に行きます。来年に向けて頑張ってください。

FC東京の魅力は、地元なので、身近に感じるところです。学校に訪問するなど、地域に貢献しているのが自然に応援したくなります。ぜひ優勝を目指して頑張ってください。



FC東京小平グランドで見学しよう

FC東京小平グランドは、FC東京に所属する選手の練習場として、平成14年（2002年）にFC東京深川グランドから移転しました。小平グランドでは、FC東京の選手たちの練習を見学できます。練習見学日程など、詳しくはFC東京のホームページをご覧ください。



FC東京クラブ設立25周年 これからも、ホームタウン小平と共に



小平市をホームタウンの1つとして活動するFC東京は、令和5年10月1日にクラブ設立25周年を迎えました。平成31年（2019年）3月20日には、「小平市と東京フットボールクラブ株式会社との包括連携に関する協定」を締結し、地域振興やスポーツ振興のため、さまざまな連携を行っています。

FC東京と小平市の連携

FC東京と小平市が連携して実施した事業のうち、主なものをご紹介します。

青赤クリーンウォーク

令和4年10月2日に、市制施行60周年を記念して、小平のまちを歩きながらごみ拾いを行いました。

デザインマンホール

東京ドロンパをメインキャラクターとしたデザインマンホール蓋5種類を、市内8か所に設置しています。設置場所など、詳しくは小平市ホームページ（ID78741）をご覧ください。

ご当地ナンバープレート

市制施行60周年を記念した、原動機付自転車のご当地ナンバープレートを交付しています。交付についてなど、詳しくは小平市ホームページ（ID104298）をご覧ください。

サッカークリニック 体操教室

FC東京のコーチによる、小学生を対象にしたサッカークリニックやシニア向けの体操教室を行っています。

FC東京 小平の日

年に1回、「小平の日」として小平市民の方を試合観戦に招待しています。また、スタジアム敷地内の青赤パークでは、市の特設ブースを出展します。詳しくは、市報こたいらや小平市ホームページなどでお知らせします。

東京ドロンパ・ぶるべーモニュメント

FC東京設立20周年を記念し、平成31年にクラウドファンディングにより制作されました。ぶるべーと東京ドロンパがコラボレーションしたモニュメントが小平駅南口ロータリーに設置されています。

FC東京のあゆみ

- 1999年 Jリーグへ加入
- 2000年 「東京」を名に持つクラブとして初のJ1進出
- 2001年 新本拠地である東京スタジアム（現在は味の素スタジアム）が完成・使用開始
- 2002年 練習場をFC東京深川グランドからFC東京小平グランドへ移転
- 2004年 Jリーグ加盟後ナビスコカップで初優勝
- 2009年 ナビスコカップで優勝
- 2011年 チームマスコット東京ドロンパが登場
- 2019年 天皇杯で優勝
- 2019年 クラブ設立20周年を迎える
- 2019年 東京ドロンパ・ぶるべーモニュメントを設置
- 2020年 「小平市と東京フットボールクラブ株式会社との包括連携に関する協定」を締結
- 2020年 YBCルヴァンカップで3度目のJリーグカップ優勝
- 2023年 クラブ設立25周年を迎える

